



2019年9月  
No.87  
発行  
社会福祉法人さぬき  
在宅福祉課

## デイサービス

### 星・花・月のお部屋の模様替えをしました



ご利用者がスムーズに移動が出来るように動線を意識し、ご利用者お一人おひとりのスペースを広々と取れるようになりました。  
広々とした空間を設ける事で、更に居心地の良い空間になったというお言葉もいただきました。  
また、壁や窓には四季折々のご利用者の手作り作品を飾らせていただいております。  
是非、作品の見学にお越しください。



## ヘルパー

### お誕生日プレゼント

毎年、楽しみにして頂いているお誕生日プレゼントです。  
今年はお守りだるまです！！  
担当ヘルパーが真心を込めて作っています。  
お一人ひとりのご利用者に合わせて  
**健康・長寿・必笑・良縁・開運・健脚・  
厄除・縁結・安全・満福・相和**  
の言葉の中から選び、お渡ししています。  
これからお誕生日を迎える方、待っていて下さいね。



## 支援センター

### わくわくうらしま体験



毎年恒例の夏休み企画「わくわくうらしま体験」を8月3日(土)に開催しました♪  
小学生の皆さん、お母さん方にご参加いただき、認知症サポーター養成講座等で認知症やお年寄りの体の変化について理解を深めていただきました。  
「お年寄りが困っていたら、声をかけてあげたい」と感想を言ってくれました。  
車椅子体験では、最新型の電動車椅子にも乗っていただきました。  
皆さん、上手に動かしていましたよ！！



## ショートステイ

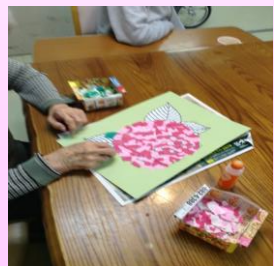
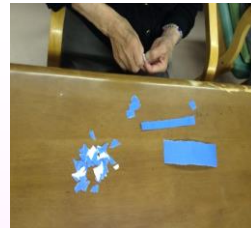
### 作品展に向けて

作品展に向けて毎年何を作るかという事でまず最初に悩み、どうすれば利用者様全員に参加していただけるかなどと考え、丁度、梅雨の季節だったこともありあじさいの貼り絵を作ることにしました。

折り紙を小さく手でちぎっていく作業等を皆さんに参加していただきました。途中で、ちぎって色分けしていた折り紙が全部混ざってしまうハプニングが起きましたが、小さな折り紙を色分けする気の遠くなる作業も皆さんで手分けをして何とかもとどおりにする事ができました。

いよいよ台紙に貼っていく作業に取り掛かったところ、「私はできんわ」「こんな見えん」などと言われました。そんな中で、お一人熱心に黙々と貼って下さる利用者様がおられました。その方は1ヶ月ほど前から腰の痛みの訴えがあり、日中は食事以外の時間はほとんど居室で休んでおられたのですが、目を輝かせ作品作りに打ち込まれておりました。

皆さんのご協力によりちぎり絵を見事に完成する事ができました。出来上がったあじさいの絵はとても温かみがあり、梅雨の晴れ間のように輝いておりました。



## ケアハウス

### 定例懇談会

ケアハウスでは、毎月、定例懇談会を開催しております。  
施設の健全な運営と入居者様の快適で心身共に充実した生活のために必要な事項について意見を交換する場となっています。  
園長の「ためになる話」や「おもしろクイズ」も皆さま楽しみにしておられます。  
また、会の後に職員によるエレクトーン伴奏で季節の歌を歌ったりちょっとしたレクリエーションをすることもあります。“ケアハウスの中でも活動の場が欲しい”と希望される方も多く、とても喜ばれています。  
9月には敬老のお祝いに職員3人でこっそり練習をして、サプライズでオカリナ演奏を披露させていただきました。



〒760-0005 高松市宮脇町2丁目37-21

社会福祉法人さぬき 在宅福祉課

TEL : 831-4498 FAX : 862-9302

